

令和8年度 福島中学校 シラバス

学 年	I 年	教 科	理 科	担 当	長谷川 裕都	時 数	I05
-----	-----	-----	-----	-----	--------	-----	-----

◆教科の目標

自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成することを目指す。

◆評価の観点及びその趣旨

観 点	知識・技能 【知】	思考・判断・表現 【思】	主体的に取り組む態度 【主】
趣 旨	自然の事物・現象を日常生活や社会と関連付けながら、植物や動物・いろいろな物質・身近な物理現象・大地の変化などの学習内容を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。	学習した自然の事物・現象について、見通しをもって観察、実験を行い、その結果を分析して解釈し、自然の事物・現象の規則性や関係性を見いだして表現している。また、探究の過程を振り返っている。	学習した自然の事物・現象に進んで関わり、実験や観察において見通しをもったり、振り返ったりする態度、日常と関連付けてなど、科学的に探究しようとする態度を養う。

◆年間指導計画

月	領 域	単 元 名 【 時 間 】	学 習 内 容	観点別評価の規準 【知】(知識・技能)「何を理解しているか、何ができるか」 【思】(思考、判断、表現)「理解していること・できることをどう使うか」 【主】(主体的に学習に取り組む態度)「粘り強い取組を行おうとしている」「自らの学習を調整しようとする」態度	評価方法
4 月	自然の中にあふれる生命	自然の中にあふれる生命 【 7 時 間 】	・身のまわりの生物の観察 観察・器具の操作 ・生物のなかま分けのしかた	【知】生物の共通点や相違点を調べるための観察・実験の操作や記録の技能を身に付けている。 【思】生物の共通点や相違点や生物を分類するための観点や基準を見いだして表現できる。 【主】生物の観察と分類の仕方に関する事物・現象を科学的に探究しようとしている。	【知】 ・定期考査（重要語句の意味や実験・観方法の理解） ・小テスト 【思】 ・定期考査（科学的考え方の理解） ・実験、観察レポート
5 月	【生命】いろいろな生物とその共通点 2 時間	植物の特長と分類 【 9 時 間 】	・花のつくり 観察 ・子葉、葉、根のつくり 観察 ・種子をつくらない植物 ・植物の分類	【知】植物の体の共通点と相違点についての概念や原理・法則などを理解している。 【思】観察・実験を通して、植物の体の共通点や相違点、植物を分類するための観点や基準を表現できる。 【主】植物の体の共通点と相違点に関する事物・現象を科学的に探究しようとしている。	【知】 ・定期考査（重要語句の意味や実験・観方法の理解） ・小テスト 【思】 ・定期考査（科学的考え方の理解） ・実験、観察レポート
6 月		動物の特長と分類 【 8 時 間 】	・動物の体のつくりと生活 観察 ・背骨のある動物 観察 ・背骨のない動物 観察 ・動物の分類	【知】動物の体の共通点と相違点についての基本的な概念や原理・法則などを理解している。 【思】観察・実験を通して、動物の体の共通点や相違点を見いだし、分類するための観点や基準を表現できる。 【主】動物の体の共通点と相違点に関する事物・現象を科学的に探究しようとしている。	【主】 ・定期考査（発展問題） ・ふりかえりシート ・ワーク
6 月		単元のまとめ 【 4 時 間 】	・単元1で学習した内容の問題演習・発展課題・振り返り	【主】自らの学習の内容について振り返ったり、学習した内容から身近な事象・現象に結びつけて考えたりして、科学的に探究しようとしている。	
7 月	【物質】身のまわりの物質 28 時間	いろいろな物質とその性質 【 6 時 間 】	・物質の区別 実験・器具の操作 ・重さ・体積と物質の区別 実験	【知】物質固有の性質を理解し、観察・実験の操作や記録の基本的な技能を身に付けている。 【思】観察・実験を行い、物質固有の性質における規則性を見いだして表現できる。 【主】物質のすがたに関する事物・現象を科学的に探究しようとしている。	【知】 ・定期考査（重要語句の意味や実験・観方法の理解） ・小テスト 【思】 ・定期考査（科学的考え方の理解） ・実験、観察レポート
8 月		いろいろな気体とその性質 【 6 時 間 】	・気体の区別 実験 ・身のまわりのものから発生した気体の区別 実験	【知】気体の発生と性質を理解しているとともに、観察・実験の操作や記録の基本的な技能を身に付けている。 【思】観察・実験を行い、気体の発生と性質における規則性を見いだして表現できる。 【主】気体の発生と性質に関する事物・現象を科学的に探究しようとしている。	【知】 ・定期考査（重要語句の意味や実験・観方法の理解） ・小テスト 【思】 ・定期考査（科学的考え方の理解） ・実験、観察レポート
9 月		水溶液の性質 【 6 時 間 】	・物質のとけ方 実験 ・濃さの表し方 ・溶質のとり出し方 実験	【知】水溶液の性質を理解しているとともに、観察・実験の操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 【思】観察、実験を行い、水溶液と溶解度の関係における規則性を見いだして表現できる。 【主】水溶液に関する事物・現象を科学的に探究しようとしている。	【主】 ・定期考査（発展問題） ・ふりかえりシート ・ワーク
10 月		物質のすがたとその変化 【 6 時 間 】	・物質のすがたの変化 実験 ・状態変化と温度 実験 ・混合物の分け方 実験	【知】物質の性質や状態変化を理解しているとともに、観察・実験の操作や記録の基本的な技能を身に付けている。 【思】観察・実験を行い、物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現できる。 【主】状態変化に関する事物・現象を科学的に探究しようとしている。	
11 月		単元のまとめ 【 4 時 間 】	・単元2で学習した内容の問題演習・発展課題・振り返り	【主】自らの学習の内容について振り返ったり、学習した内容から身近な事象・現象に結びつけて考えたりして、科学的に探究しようとしている。	

10月	【エネルギー】 光・音・力による現象 2.5時間	光による現象 【 8 時 間 】	・光の進み方 実験・器具の操作 ・光が通りぬけるときのような 実験 ・レンズのはたらき 実験	【知】光の反射や屈折、凸レンズの働きの概念や原理・法則を理解し、観察・実験の操作と記録の技能を身に付けている。 【思】観察・実験を行い、光の反射や屈折、凸レンズの働きの規則性や関係性を見いだして表現できる。 【主】光に関する事物・現象を科学的に探究しようとしている。	【知】 ・定期考査（重要語句の意味や実験・観方法の理解） ・小テスト 【思】 ・定期考査（科学的考え方の理解） ・実験、観察レポート 【主】 ・定期考査（発展問題） ・ふりかえりシート ・ワーク
		音による現象 【 5 時 間 】	・音の伝わり方 実験 ・音の大小と高低 実験	【知】音の概念や原理・法則などを理解し、観察・実験の操作と記録の基本的な技能を身に付けている。 【思】観察・実験を行い、音の性質の規則性や関係性を見いだして表現できる。 【主】音に関する事物・現象を科学的に探究しようとしている。	
		力による現象 【 8 時 間 】	・力のはたらき 実験 ・力の大きさのはかり方 実験 ・力の表し方 実験 ・1つの物体に2つの力がはたらくとき 実験	【知】力の働きの概念や原理・法則などを理解し、観察・実験の操作と記録の技能を身に付けている。 【思】観察・実験を行い、力の働きの規則性や関係性を表現できる。 【主】力の働きに関する事物・現象を科学的に探究しようとしている。	
		単元のまとめ 【 4 時 間 】	・単元3で学習した内容の問題演習・発展課題・振り返り	【主】自らの学習の内容について振り返ったり、学習した内容から身近な事象・現象に結びつけて考えたりして、科学的に探究しようとしている。	
11月	【地球】 活きている地球 2.4時間	身近な大地 【 4 時 間 】	・身近な大地の変化 観察 ・地域の大地の観察 観察	【知】地層の重なりと過去の様子の概念を理解し、観察・実験の操作と記録の技能を身に付けている。 【思】観察・実験を行い、地層の重なり方や広がり方の規則性を表現できる。 【主】地層の重なりと過去の様子に関する事物・現象を科学的に探究しようとしている。	【知】 ・定期考査（重要語句の意味や実験・観方法の理解） ・小テスト 【思】 ・定期考査（科学的考え方の理解） ・実験、観察レポート 【主】 ・定期考査（発展問題） ・ふりかえりシート ・ワーク
		ゆれる大地 【 6 時 間 】	・地震の発生とゆれの伝わり方 ・ゆれの大きさ ・日本列島の地震	【知】地震の伝わり方と地球内部の働きの概念を理解し、観察・実験の操作と記録の技能を身に付けている。 【思】観察・実験を行い、地下のマグマの性質と火山の形との関係性を表現できる。 【主】地震に関する事物・現象を科学的に探究しようとしている。	
		火をふく大地 【 5 時 間 】	・火山の噴火 ・マグマの性質と火山 観察 ・マグマからできた岩石 観察	【知】火山活動や火成岩と地球内部の働きの概念を理解し、観察・実験の操作と記録の技能を身に付けている。 【思】観察・実験を行い、地下のマグマの性質と火山の形関係性を表現できる。 【主】火山に関する事物・現象を科学的に探究しようとしている。	
		語る大地 【 5 時 間 】	<SDGs7> ・地層のでき方と広がり ・地層の岩石 ・地層・化石と大地の歴史 ・大地の恵みと災害	【知】大地の変動と火山災害・地震災害の概念を理解し、観察・実験の操作と記録の技能を身に付けている。 【思】観察・実験を行い、地下のマグマの性質と火山の形との関係性を表現できる。 【主】大地の変動や自然の恵みと火山災害・地震災害に関する事物・現象を科学的に探究しようとしている。	
		単元のまとめ 【 4 時 間 】	・単元4で学習した内容の問題演習・発展課題・振り返り	【主】自らの学習の内容について振り返ったり、学習した内容から身近な事象・現象に結びつけて考えたりして、科学的に探究しようとしている。	
12月					
1月					
2月					
3月					